

# 松山櫨便り

## 第3号

購読  
無料

1日・15日発行・櫨に関する情報求ム!  
福岡県久留米市田主丸町で活動中!  
編集・発行 松山櫨復活委員会  
幹事・矢野真由美

耳納山の片隅で失われてしまった櫨紅葉の景観を復活させることを目的に、櫨の素人がまったりとその様子を伝えていく会報です。

ブログ公開中「松山櫨復活奮闘日記」 <http://blog.goo.ne.jp/elster/>  
連絡先 e-mail : [elster@mail.goo.ne.jp](mailto:elster@mail.goo.ne.jp) ホームページ「松山櫨復活委員会」 近日公開予定

### 前号までのあらすじ

江戸時代に田主丸町森部で発見された「松山櫨」の復活のために、山に自生している木など

2月2日、いよいよ荒木製蠟へ向かう日がやってきました。天気はあいにく雪で高速道路が使えず、209号線を下って、みやま市高田町に着いたのは、午前10時半頃。さっそく社長の荒木眞治さんに面会しました。



荒木製蠟の事務所入り口。  
創業は嘉永年間(1848-54年)

### 品種はそれぞれ

松山櫨の他にも櫨は様々な品種があります。良質とされる櫨の代表的4品種は次の通りです。

#### 昭和福櫨

長崎県島原の原産。莖房が短く、果実は中粒で核が細い。果肉豊富で色はよい。

櫨の実4種を採取し「松山櫨」かどうか、県内で唯一の櫨蠟(はぜろう)製造業者、荒木製蠟合資会社で調べてもらうことに。

#### 葡萄櫨

和歌山県原産。莖房が長く、実は最大。蠟質は硬く粘靱性に乏しい。隔年豊凶の差あり。

#### 伊吉櫨

小郡市原産。松山櫨からの品種改良。葡萄櫨に次いで硬質、色づきが良好の製品に。山本町の櫨並木は伊吉櫨。

#### 松山櫨

ご存じ田主丸町原産。上記4品種のうち最も古く発見された。果肉が多く、蠟分も多い。やせ地の栽培にも適する。

荒木さんによると、伊吉櫨が松山櫨からの品種改良だからといって、伊吉櫨の方が優れているというわけではなく、特徴が変わったというだけのようです。

もし松山櫨がその生まれ故郷で復活できるのなら、それは非常に喜ばしいとのことでした。

#### 松山櫨は大きかった

荒木製蠟は宇佐市産の松山櫨



を扱っていること、見本(上写真)を持ってきませんでした。白くて粒

が大きく、全体的に丸く豊かな実を見て衝撃を受けました。こんなに大きかったとは！  
見てるうちに不安がよぎります。持参した実はもっと黒くて小さ

くなって干からびて、要するに見本に比べると、まるで櫨の味のミイラに見えたからです。

#### いよいよ判定へ

ためらいがちに、持参した5種類の実が入った袋を取り出しました。緊張の瞬間です。判定は、昭和22年に入社し、櫨蠟の道60年という大ベテラン荒木正義さん。目をこらして、一つ一つの実を触って確かめます。果たして結果は？



櫨蠟の道一筋60年の荒木正義さん。実の形のささいな違いを見分ける。しかしこんなミイラ化した実でわかるのだろうか。

## 教えてください、荒木製蠟さん これ、松山櫨ですか？

続きは次号にて

※本会報を許可なく複製・転載すること、または部分的にもコピーすることを禁じます。